

2026 テニスサーブスセミナー in TOKYO 開催報告書

- 開催日：令和8年3月16日（月）
- 開催：レックインドアスクール上石神井校
- 参加者：26名
- 報告

今年度のテニスサーブスセミナーは、一般財団法人ピックルボール日本連盟（以下PJF）様部より PJF理事の田中 由紀様をメイン講師、実技担当1名の講師の計2名をお迎えしてセミナーを開催しました。

今回のセミナーも例年通り レックインドアスクール上石神井校 様をお借りしての開催になり、ピックルボール仮コート設営等ご助力を頂きました。

当日は「ピックルボールの競技特性、市場規模並びにスクール事業展開について」というテーマで座学講義、および実技講演を実施しました。

座学講演では ピックルボールの生い立ちや現在迄の発展の理由・プレー人口や用具等市場の拡大の経緯や、既存のテニス施設との共同事業の具体例等を踏まえて講演頂きました。

講演後の質疑応答では 実際のスクール開催におけるピックルボールレッスンの実情や生徒の共存、サーフェイスよる開催の違い 質問が旺盛でした。尚参加者へ配布する講演資料とアンケートは2次元コートで閲覧できる用紙を配布し省紙化しました。

実技講演ではコート上に仮コートと簡易ネットを敷設、ピックルボールのパドルとボールを使用し、連盟所属プロ選手を交え行われました。参加者はテニスコーチ以外のスタッフも多かったのですが慣れが早く、時間一杯迄ピックルボールの習得迄の速さや楽しさを体験されました。

実技終了後は近隣の沖縄料理店にて意見交換会を開催、食事をしながら懇親を深めました。今セミナーの感想ですが、皆さんピックルボール実技やスクール開催に興味のある方が多く、実際にピックルボールスクール開催されている方の話も聞けて今後のスクール開催を再検討したいとの声もあり、有意義なイベントとなりました。

【テニスサーブスセミナーの様子】

